



# わかくさ



9.16 運動会のポスター  
ピカピカの1年生が「どこかに貼って!」と持ってきたので一番目立つ玄関に貼りました。

## 秋霧の候



施設長

福留久美

育児相談窓口

児童家庭支援センター

わかくさ

でんわ (0880)

31-0311

24時間 365日

相談料無料

(通話料はかかりません)



朝夕の気温変化が激しくなりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。平素より法人の児童福祉事業に対しましてご支援、ご協力賜りまして深謝申し上げます。

この夏のコロナ感染拡大からみると、現在の急激な減少状況に戸惑いを隠せないところではございます。この状況が長く続く事を日々願うばかりでございます。しかし、まもなく様々な感染力の強いウイルスが猛威を振るう冬が到来します。

2年余りのコロナ禍の中、子どもの生活の変化は心身の発達に大きく影響を及ぼしています。国の統計によると、①就寝時間が遅くなる、②長時間の携帯電話やゲーム使用、③主食と間食のバランスの崩れ、④対人関係の希薄、制限することでのストレス、⑤思春期世代のうつ症状、⑥癇癪やイライラからくる暴力性、⑦心身の不調、⑧不登校など、これらの変化による子どもの健全育成への影響が社会問題になっています。その状況は社会的養護に関わる私たちも同じであり、特に感染蔓延地域の施設はそれぞれが解決策を模索し対応に奮闘し続けているのが現状です。

このような状況の中、若草園の子ども達は感染対策をした上で、川・海・山へと駆けずり回り元気に夏を過ごすことができました。これも関係者の皆様のご配慮と近隣の大自然のおかげだと感謝申し上げます。今後も子どもの「発達への影響」と「感染」の双方を考慮しつつ取り組んで参ります。何卒ご指導、ご鞭撻頂きますようお願い申し上げます。

皆様も季節柄くれぐれもご自愛くださいますようお願い申し上げます。



9.9 アサガオの種取り  
園庭のプランターに咲いていたアサガオから種を取りました。来年も咲かせようねえ。



10.24 ハロウィンのたのしみ  
ヨーロッパのキリスト教とケルト民族の因習が融合したハロウィンは近年、商業化されたお祭りとして定着しました。ホームでも魔除けのお化けカボチャを作りました。



毎月20日は洗車の日  
今年度から本園の3ホームにも専用の車が整備されました。あるホームは毎月20日は車を洗う日と決め、キレイにしています。



8.25-26 Aホームキャンプ  
毎年ホーム毎にキャンプを計画していますが今年は8月の長雨で延期になったホームもありました。Aホームも予定が変わりました。



ムカデ・ヤスデの大量発生  
今年は四国の梅雨が観測史上最長であった影響のせいか6月にはムカデが8月にはヤスデが大量発生して苦慮しました。殺虫剤では間に合わなくなり駆除業者をお願いしました。

## 具同ホームが引っ越しました

若草園の分園（地域小規模施設）具同ホームが8月末に自動車学校近くの場所へ引っ越しました。新築の借家で2学期から5人の子供達は快適な生活を始めることができました。ありがとうございました！！



## 夜の船釣りに挑戦!!

保育士 横山智也

8月18日、子ども7名 大人5名 計12名でイカ釣りに挑戦してきました。今回の船釣りは某アングラと職員との立ち話から立案したことで、釣り道具等は「フィッシングハウス」さんが、お声かけ下さり「がまかつ」さん「シマノ」さんらの全面協力で実現できました。前日まで天候が悪く当日も雨予報、決行できるか心配でしたが船長の判断で出航することができました。



いざ釣り開始!!.....  
普段よく釣りに行く子ども達での参加でしたが、波で揺れる船、不安定な足場に皆苦戦。釣りをを行う事が難しい状況もありましたが、ルーアを沈める深さやアクションの付け方等的確にアドバイスを受けケンサイイカを釣り上げる事ができました。



しい状況もありましたが、ルーアを沈める深さやアクションの付け方等的確にアドバイスを受けケンサイイカを釣り上げる事ができました。

船長も悪条件の中、「何とか全員に釣り上げる経験を！」と、試行錯誤しながら続行してくれましたが雷雲が近づいて来た為予定時間より早めに撤収する事に。残念ながら好釣果とはなりませんでしたが、子ども達には夏休みの貴重な思い出の1つとなった事だと思えます。ご協力頂いた皆様ありがとうございます。

アングラ...釣りに



児童が書いた俳句

太陽にぐんぐん向かう

ひまわりの花

下田小6年 こころさん

「若草園の子どもの作品が掲載されました」

## 若草園を支える会 役員紹介

若草園の後援会組織「若草園を支える会」は若草園の充実、発展と入所児童の生活問題の支援・啓発に寄与することを目的に2007年（平成19年度）に発足しました。会員や賛助会員を募集して若草園の広報活動を支援しています。今回はその役員のみなさんをご紹介します。また、添付の「会報」もご参照下さい。

会長 副会長 副会長 副会長 監事 監事



矢野川 研 野地ちえみ 林 博 藤原昭彦 乾 梢 宮崎治茂

## ～11月は児童虐待防止月間です～

児童虐待防止推進月間にあわせて高知県では県内5つの児童家庭支援センターと関係機関が協力して広報と啓発活動をしており  
ます。

### 【令和3年度虐待防止標語】

いちはやく  
189 「だれか」じゃなくて「あなた」から

みんなで 地域で  
子どもたちの笑顔を守りましょう



### ⇄ オレンジリボン憲章 ⇄

私たちは、子どもの成長と発達を支援することが社会全体の責任であることを自覚して、次のとおり行動します。

1. 私たちは、子どものいのちと心を守ります。
2. 私たちは、家族の子育てを支援します。
3. 私たちは、里親と施設の子育てを支援します。
4. 私たちは、地域の連帯を拡げます。

児童虐待かもと思ったら  
すぐにお電話ください。

いちはやく  
189

通話料無料



持続可能な17の開発目標を2030年までに。2015年に国連サミットで採択されたSDGs（エスディージーズ）が近年のキーワードになっている。児童養護施設の課題としては①貧困をなくそう、④質の高い教育をみんなに、⑩人や国の不平等をなくそう、⑩平和と公正をすべての人に、⑰パートナーシップで目標を達成しよう、などが関わってくる。▼地球環境は人類の発展に反比例して悪化の一途をたどっている。人権と平和の課題に注目しがちだが私たちが住む大地の問題は大きい。▼それは異常気象として現れ、四国地方の梅雨は観測史上最長65日となった。8月の長雨はコメ収穫時期に日照時間減少と例年の2倍の降雨により県下では約5千万円の被害をもたらした。若草園でも害虫の異常発生があった。▼そのような中にも子育ては続く。学校や地域社会の工夫された取り組みと協力によって若草園の子ども達は元気に育っている。▼「パウロが植え、アポロが水を注ぐ。しかし、成長させてくださるのは神」という聖書の言葉がある。多くの人の目と手によっていつの間にか子どもは大きく育つ。若草園は多くの支援を受けているのでパートナーシップの点では百点だろう。…おかげさまで。(せと)

編集後記



### 令和3年度上期 ご寄付一覧表

(R3. 4. 1 ~ R3. 9. 30)

皆様に心から感謝申し上げます。＜50音順・敬称略＞

#### \*寄付物品

青木 美紀（ボディタオル）  
赤井 謙太郎（児童書）  
足摺農園（土佐ジロー卵）  
植木 美和（中古自転車）  
大久保 奈弥（児童書）  
小椋 茂昭（やまもも）  
おやすみルーシー製作チーム代表 新妻耕太（本）  
カバヤ食品（BS 高知県連経由／菓子）  
黒岩 将（2回）（カボチャ、スイカ）  
KUTV マスクで応援プロジェクト（マスク）  
佐竹 順（2回）（書籍、雑貨、果実）  
四万十シニアネットワーク（キュウリ、トウモロコシ）  
白井 敬子（ミニトマト）  
谷原 裕（缶コーヒー）  
中平 菊美（フノリ、茶葉）  
日本教職員組合高知支部（図書カード）  
㈱日本パブリックリレーションズ（児童書）  
野本 梨佐（タケノコ）  
福留 久男（中古書籍）  
福留 康幸（もち米）  
藤本 小百合（タマネギ）  
㈱フレーベル館メディア事業部（児童書）  
部府 商店（トウモロコシ）  
細川 秀信（ジャガイモ）  
前田 りょう（菓子）  
水野 小百合（7回）（各種野菜）  
宮村 和輝（キュウリ）  
村上 広（古着）  
村田 絹代（生理用品、古着）  
森木 あすか（菓子）

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区（検温機械）  
龍馬看護ふくし専門学校（図書カード）  
Lilybell 工房（マスク）  
ワークマンプラス四万十店 澤田圭佑（衣類）  
⇒ 34人 42口 時価総額¥429,350

#### \*寄付金

片山貴善  
河内屋  
久保良高  
黒岩 将  
高知県神道青年会  
サエキ リク  
篠原 和彦  
田中 則明  
広田 多津子  
藤原 啓正  
宮部 水秋  
Meng Wenjing  
⇒ 12人 ¥289,997



#### \*ボランティア

CHELSEA（チェルシー）→ 理容  
高知保護観察所 → 機関誌発送作業  
若草園を支える会 → 機関誌発送作業  
スタジオウェブ → 映画招待  
㈱日本公文教育研究会  
→ 運営指導